



コントリビューションの会

代表 米本 ゆかりさん

お米がつなく鳥取とケニア

日本の深刻な課題である少子高齢化と中山間地での過疎化によって、地域が衰退しコミュニティの崩壊の危機に直面している中、地域活性化を目的に智頭町では「百人委員会」が設置されました。

百人委員会で議論する有志が、「町が元気になるのは将来を担う子供たちが郷土愛をもって、広く世界に目を向けられるよう心豊かに育ててほしい」という思いから「コントリビューションの会」を立ち上げました。

智頭町の子供たちは、日常生活の中で世界を身近に感じる環境はなく視野が狭くなりがちです。世界には飢餓や貧困で1日1\$以下で暮らす人々がいることを理解して耕作放棄地を活用し「皆でお米を作って途上国の子供たちに贈ろう」と支援米作りを提案したところ採択され、活動がスタートしました。

一つの田んぼに子供から高齢者そして鳥取大学の留学生や学生、高校生が集い、米作り体験をしながら異世代交流を楽しんでいます。

地域の人々が触れ合う機会であり留学生や子供たちに日本

の米作り文化を学んでもらう場になっています。

2010年より「アフリカの田んぼ」と名づけた農地で支援米作りをスタートして、ケニアのマトマイニ児童養護施設へ贈り今年で10年目となります。

2011年には、鳥取県国際交流財団の支援によりメンバー4人でマトマイニを訪問し交流することができました。

マトマイニの子供たちにとって日本の地域とつながっていることは励みとなり、「いつか鳥取へ行きたい」という夢が広がっているそうです。

お米をとおして地域とケニアがつながったのを実感しています。



▲マトマイニチルドレンホーム訪問

お問い合わせ

〒689-1466 八頭郡智頭町波多305
コントリビューションの会(米本様方)
TEL/FAX:0858-75-2724



境港中国文化研究会

会長 門脇 京子さん / 寄稿:事務局長 竹内 勝さん

境港中国文化研究会は、市民が中国を理解し、中国人と交流を深めていくことを目的として平成4年に結成されました。現在は、約20名の会員が中国語の学習に取り組むほか、中国語検定試験の運営、地元在住中国人との交流(食事会など)、中国の文化などをテーマにしたイベント(講演会・映画観賞会・写真展など)を開催しています。幸い、最近では中国語に関心を持って入会される方が増え、毎週金曜日の夜、境公民館でにぎやかに中国語の学習に励んでいます。

さて、境港市は、平成5年、中国東北部の町・琿春(フンチュン)市と友好関係を結び、以後、国際交流員や研修生などの受け入れ、スポーツや文化を通じた市民交流など、官民を挙げて交流の促進に努めてきました。昨年は、両市の友好25周年を記念し、特に市民に琿春市のことを知ってもらうことを目的として、両市の写真家による合同写真展を開催しました。この写真展では、両市の自然、町並み、人々の暮らしなどをテーマとした作品を展示したほか、会期中には、境港市国際交流員による

講演、中国楽器・二胡とピアノのデュオによるコンサートも開催しました。

近年、境港はクルーズ船や香港便の運航などにより、街中でも中国人観光客の姿をよく見かけるようになりました。我々は、境港にお越しになった中国人の方々が快適に過ごせるようサポートしていくとともに、日中間の交流促進の一助となるよう、これからも頑張っていきたいと思います。



▲合同写真展

お問い合わせ

〒684-0071 境港市外江町3431-6
境港中国文化研究会(竹内様方)
TEL/090-9418-4922

財団で

「ボランティア」しています!

鳥取県国際交流財団では、国際交流ボランティア制度を設けています。このコーナーでは、各種ご登録いただいているボランティアの方に日ごろのご活動等について紹介していただきます。

ついきたかのり
第4回目は、「通訳」にご登録の立木孝典さんです。



◆通訳ボランティアへ登録しようと思ったきっかけは?

私がボランティアの登録をしてから約3年になります。何か新しいことをしたいなと思っていた時期に国際交流財団のボランティア制度のことを知りました。元々語学が好きだったこと、担当職員さんから話を聞く中で、活動に興味を持ったことがきっかけで登録することになりました。「自分のできる範囲で何か手伝えることがあれば」と、あまり難しく考えずスタートしました。

◆活動の中で心に残ったこと、嬉しかったこと

これまで何度か交流会等の活動に通訳ボランティアとして参加してもらいました。その中で、はじめは自分の日本語に自信が無いいためか、何か不安そうにされている方が、英語で伝わる・話ができることが分かって表情にふわっと明るさが戻る瞬間があります。そんな時、<相手に安心してもらうこと>がコミュニケーションでは大切なことの一つだと実感します。

また、昨年は鳥取県で開催された国際スポーツ大会に通訳ボランティアとして参加してもらいました。自分にとって初めての経験だったこともあり、現場の早くて緊迫感のある展開の中で、外国の選手やスタッフと、お互いにとっての外国語である英語を使いながらコミュニケーションを取ることは難しさや戸惑いを感じる部分もあり、自分の中での反省点も多々ありました。一方で、このような貴重な機会を

与えていただけることに感謝していますし、もっとうまく対応できるようになりたいと欲も出てきて、次へのモチベーションにもなっています。



▲「クライミングアジア選手権2018」通訳ボランティア研修

◆国際交流ボランティアに関心がある方がたへのメッセージ

振り返ってみると、ボランティア活動を始めてから、日本人・外国人を問わず多くの方との出会いがありました。その度に新しいことを学ばせてもらっていると感じます。経験豊富な先輩からは、通訳をする際の考え方やちょっとしたテクニックなどを教えていただいています。また外国出身の方からは、現地のことや日本との違いなど自分の知らないことをたくさん教えてもらっています。

自分の興味のあることを、自分のペースで、無理のない範囲で続けられるところがこのボランティア制度の良いところだと思いますので、ご興味がありましたら是非一度参加されてみてはいかがでしょうか。



▲通訳の研修会にて(右奥が立木さん)

JICAデスクより
お知らせ

国際協力出前講座ってなに?

「世界をもっと知りたい!」「私にも出来る国際協力が何だろう?」「開発途上国ってどんなところ?」などJICAでは世界の問題や国際協力について知り、考えるためのプログラムを多数ご用意しています。国際協力に携わってきたJICA海外協力隊員の体験談を聞いたり、世界の問題を考えるワークショップなどで実際に体験しながら学ぶこと等が出来ます。まずは自分の身の回りから、世界とのつながりを感じてみませんか?ご希望のテーマや内容に応じて講師をご紹介します。出前講座に関する申込みは、鳥取県JICAデスクまでお気軽にお問合せ下さい。

※「JICAボランティア」は総称を「JICA海外協力隊」に改めました(2018年9月)



お問い合わせ

〒680-0846 鳥取市扇町21 鳥取県立生涯学習センター(県民ふれあい会館)3階
TEL:0857-51-1165 FAX:0857-51-1175 URL:<http://www.torisakyu.or.jp>
Eメール:jicadpd-desk-tottoriken@jica.go.jp facebook:<https://www.facebook.com/jica.tottori/>

Working toward Multicultural Symbiosis

Strengthening the Prefectural System for International Human Resources

Japanese immigration law was amended in December of 2018 with a revised visa system to facilitate the development of a more amicable societal environment for foreign nationals. These changes affect Tottori as well, and a one-stop contact service for

consultation is expected to be implemented in April of this year. Since January, the prefectural policy division for employment in commerce and industry already offers a consultation service for the acceptance of foreign nationals mainly in the business sector.

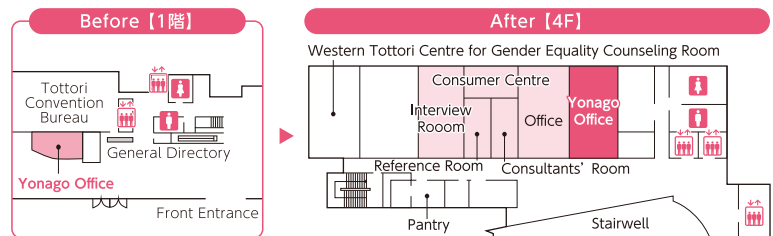


Support Service for Foreign Nationals

TPIEF's three offices—the Head Office, Kurayoshi, and Yonago—are also designated by the prefecture as an official daily living support centre for foreign nationals to help bring foreign nationals to Tottori and help them to overcome difficulties and live well in local society. In addition, particularly in response to the increasing number of technical

trainees arriving from Vietnam, a Vietnamese-speaking coordinator is available once per week each at our Tottori and Yonago offices, along with new posts of general manager of the Head Office and manager of the Kurayoshi and Yonago Offices concurrently, in cooperation with the Prefecture.

The TPIEF Yonago Office will relocate from the 1st to the 4th floor of the Yonago Convention Center.



First-Term Japanese Language Classes

For information: Inquire at your local TPIEF office (contact information at bottom of page)

Fees: None ※some classes may require purchase of textbook

		Time		Place	
East (Head)	4/14 – 8/4 (18 sessions)	Sun.	Basics 1	9:30-11:00	TPIEF Head Office (3F Fureai Kaikan, 21 Ogi-machi, Tottori City)
			Basics 2	11:00-12:30	
			Elementary 1 (conv.)	13:00-14:30	Koureisha Fukushi Ctr. (2-104-1 Tomiyasu, Tottori City)
			Elementary 2 (kanji)	14:40-16:10	
			Intermediate	13:00-16:00	TPIEF Head Office (3F Fureai Kaikan, 21 Ogi-machi, Tottori City)
Central (Kurayoshi)	4/10 – 7/31 (16 sessions) ※no class 5/1	Wed.	Elementary1	13:30-15:00	Tottori Prefectural General Offices Annex (2 Higashi Iwaki-cho, Kurayoshi City)
	4/7 – 7/28 (14 sessions) ※no class 4/14, 4/28, 5/19	Sun.	Basics	13:30-15:00	Kurayoshi Sports and Cultural Hall (529-2 Yamane, Kurayoshi City)
			Elementary2	15:15-16:45	
West (Yonago)	4/14 – 7/21 (12 sessions) ※no class on 5/5, 6/2, 6/16	Sun.	Basics	10:15-11:45	Yonago Convention Centre (294 Suehiro-cho, Yonago City)
			Elementary		

Help! I Can't Communicate! Specialist Volunteer Interpreter Dispatch Service

TPIEF dispatches medical volunteer interpreters to help you overcome linguistic and cultural communication problems at hospitals and other health care facilities, and community volunteer interpreters for schools and government institutions. Both of these specialist interpreter services are provided free of charge.

How It Works

- ①First, contact TPIEF by telephone
 - ②Submit a request form
 - ③Meet your interpreter on site
 - ④Undertake interpreting (interpreter is to leave immediately afterward)
 - ⑤Submit report or survey sheet to TPIEF
- (Request, report, and survey forms are all available for download at our web site.)

Q What kind of people are the interpreters?

- All of our interpreters undertake special knowledge and technical training. Your privacy is assured.
- Interpreters provide phrase-by-phrase (consecutive) interpreting. They maintain a neutral stance throughout the job, and endeavor to provide as precise a rendering as possible. They cannot offer opinions or provide advice.

Q What languages are available?

- English, Chinese, Tagalog, and more

Q Are there any fees?

- TPIEF bears interpreter travel expenses, and provides them with a small stipend.

Q In what situations are interpreters not provided?

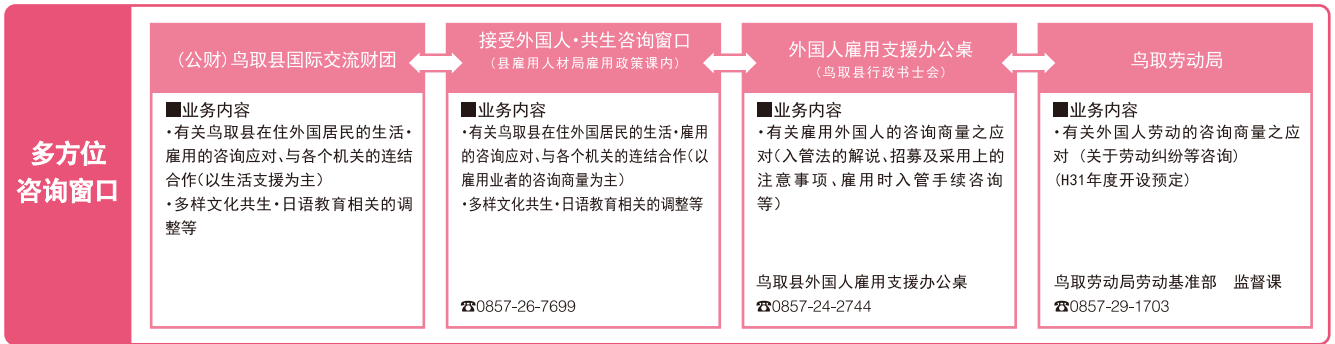
- Medical fields requiring advanced specialist knowledge, travel by ambulance, or notices of momentous importance.
- Educational or learning support or instruction.
- Contract or other disputes, interpreting in private residences or directly at schools during classes, or any situations beyond the range of administrative service.

为多样文化共生社会而做的努力

■强化外国人材相对应的县内体制

由于平成30年12月出入国管理法改正而产生的新在留制度的创设,鸟取县也预定从四月开始筹备有关适当及顺畅地接受外国人材,以促进实现与外国人共生社会为目的

从而设置了多方位应对咨询窗口。县政府(商工劳动部雇用政策课内)已于今年一月开始开设了主要接受企业等咨询应对的「接受外国人·共生咨询窗口」。



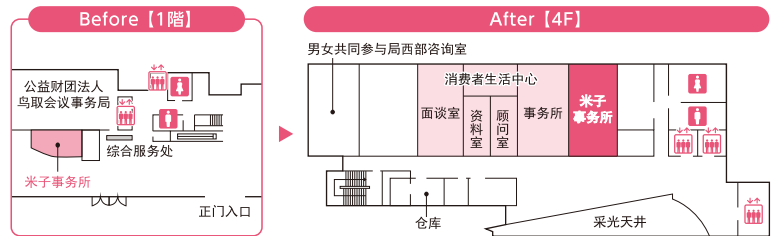
■设置外国居民生活支援中心

在财团,为了更进一步推进多样文化共生的社会,以让外国朋友能安心地来到鸟取县生活,为此我们接受了鸟取县政府的委托,于本所·仓吉事务所·米子事务所三个地方设置了「外国居民生活支援中心」,主要以应对生活上困扰的事情。

另外,为了可以与县政府合作应对咨询商量的业务,我们也于本所新设了总括经理人,

于仓吉·米子设置了经理人(兼职)。同时,由于鸟取县内越南来的技能实习生人数猛增,从去年4月起仓吉事务所已增设了一位能以越南语对应的国际交流协调员,而鸟取·米子也已决定增设(一周一次)此职务。

■米子事务所将由米子コンベンションセンター一楼迁移至四楼。



第一期 日语学习班的通知

咨询处: 鸟取县国际交流财团 各事务所 (联络方式请参阅最后一页)

费用 免费 ※根据班级不同有些需要购买教材

		日期及时间			会场
东部 (本所)	4/14 ~ 8/4 (18次)	每周日	基础1班	9:30-11:00	财团本所 (鸟取市扇町21 县民ふれあい会馆3F)
			基础2班	11:00-12:30	
			初级1班 (会话)	13:00-14:30	高齢者福祉センター (鸟取市富安2-104-1)
			初级2班 (生活汉字)	14:40-16:10	
			中级班	13:00-16:00	
儿童日语学习班	13:00-16:00	财团本所 (鸟取市扇町21 县民ふれあい会馆3F)			
中部 (仓吉事务所)	4/10 ~ 7/31 (16次) ※5/1休课	每周三	初级1班	13:30-15:00	鸟取县中部综合事务所 别馆 (仓吉市东严城町2)
	4/7 ~ 7/28 (14次) ※4/14, 4/28, 5/19休课	每周日	基础班	13:30-15:00	鸟取县立仓吉体育文化会馆 (仓吉市山根529-2)
			初级2班	15:15-16:45	
西部 (米子事务所)	4/14 ~ 7/21 (12次) ※5/5, 6/2, 6/16休课	每周日	基础班	10:15-11:45	米子コンベンションセンター (米子市末広町294)
初级班					

~糟糕! 语言不通!!~关于『专门翻译志愿者的派遣制度』

财团官方网页开设了由多样文化共生联络网会议委员们协作的一多语言情报发信系统「多样文化共生入口网站」。除了提供灾害情报等的「重要通知」外,同时提供对日常生活有帮助的「生活安心情报」,还设置了可咨询烦恼等的「多语言!咨询栏目」,以尽可能的降低语言障碍,便于大家更简单地使用。

利用流程

- ①首先以电话向财团咨询
 - ②向财团提交依頼书
 - ③与翻译者于现场见面
 - ④翻译(结束后、与翻译者于现场道别)
 - ⑤向财团提交报告书或问卷调查表
- (依頼书、报告书或问卷调查表可由财团的网页下载。)

Q 翻译志愿者是什么样的人呢?

- 都是接受过所需知识及技术训练的人。一定会严守秘密。
- 一句话一句话翻译(逐次翻译)。站在中立的立场,努力做好正确翻译,不做判断或给建议。

Q 翻译的语言呢?

- 英语、中文、他加禄语 等等

Q 费用呢?

- 财团将负担翻译志愿者的交通费及谢礼。

Q 有没有无法派遣的情况呢?

- 需要高度知识的医疗现场。急救搬送时。有重要的告知等情况。
- 课业辅导及学习指导。
- 关于有争议或契约等事项。于个人住宅的翻译支援。超越学校生活或行政服务范围。

賛助会員募集のご案内

あなたもぜひ、賛助会員に!

当財団では、県民の皆様の幅広い参加のもとに、自立・参加型の国際交流事業を進めていくため、趣旨に賛同して下さる賛助会員を広く募集しています。

「国際交流に興味はあるけれど何から始めればいいのか分からない」という方も、まずは当財団の賛助会員になられてみてはいかがでしょうか? 皆様のご入会をお待ちしております。

入会方法

財団の各事務所で入会を受付ています。また、公共施設にも申込用紙を置いてありますので、必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。

※会員期間は、毎年度4月1日から翌年の3月31日までです。※途中入会の場合、年会費は入会月に合わせて割引になります。

【入会対象者と年会費】

個人会員	1口/ 2,000円
学生会員 (高校生以下)	1口/ 500円
団体会員	1口/ 10,000円



【会員特典】

特典1 財団機関紙(年4回)「とっとり国際通信」の送付

特典3 提携飲食店、観光施設等における割引などのサービス
(お店、語学・趣味・文化、観光施設等、旅行・宿泊)

特典2 財団図書の貸し出し増冊サービス (5冊/回→10冊/回)

特典4 提携旅行会社のパック商品等への優遇割引

※提携している飲食店、観光施設、旅行会社等とサービス内容については、ホームページに掲載しているほか、一覧表を機関紙とともに送ります。



簡単でおいしく作れる中国料理です。ぜひ皆さんも作ってみてください!

リ ようこ
李 跃虹さん



今回の料理は、カンシャオシャレン中国の干焼虾仁(エビチリ)

◆材料

・エビ(殻付き)大...15尾

◆調味料

・生姜のみじん切り 小さじ1/2

◆漬け材料

・酒... 小さじ2

・にんにくのみじん切り 小さじ1/2

・塩... 小さじ1/2

・長ネギのみじん切り 大さじ3

・コショウ... 小さじ1/3

・醤油... 小さじ2

・片栗粉... 大さじ1/3

・ケチャップ... 大さじ3

・サラダ油... (下揚げ用)

・砂糖... 大さじ2

・鶏がらスープ... 1/2カップ

■作り方

- 殻付きのエビはうまみが抜けないように塩水でさっと洗い、ペーパータオルで十分に水気を取っておく。
- エビに調味漬け材料を加え、手でからめるようにして下味をつけておく。
- エビに片栗粉をまぶして半量を揚げ、エビが鮮やかな色に変わったら取り出す。

- 鍋の油を大さじ1だけ残して、にんにくと生姜のみじん切りを加えて炒める。香りが出てから長ネギのみじん切りも加えて手早く炒め、合わせ調味料をよく混ぜて加えてから強火のまま手早く全体の味をからめる。

本所

Head Office / 本所

〒680-0846
鳥取市扇町21番地 県民ふれあい会館3階
TEL.(0857)51-1165 FAX.(0857)51-1175
E-mail / tic@torisakyu.or.jp

■利用時間

平日 9:00~18:00 土・日 9:00~17:30
祝日・年末年始はお休みです



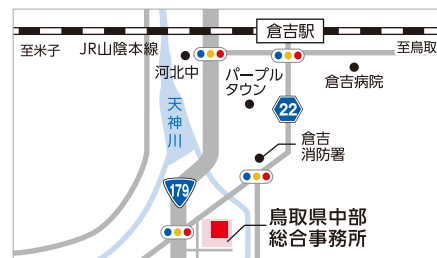
倉吉事務所

Kurayoshi Office / 倉吉事務所

〒682-0802
倉吉市東巖城町2 鳥取県中部総合事務所別館
TEL.(0858)23-5931 FAX.(0858)23-5932
E-mail / tick@torisakyu.or.jp

■利用時間

平日 8:30~17:15 土・日・祝日・年末年始はお休みです
※臨時に閉所する場合は、HPで随時お知らせします。



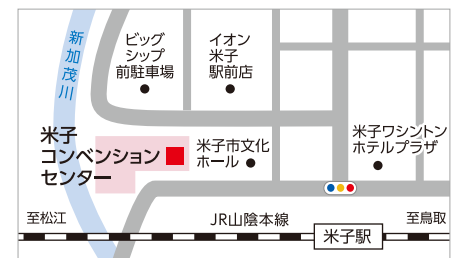
米子事務所

Yonago Office / 米子事務所

〒683-0043
米子市末広町294 米子コンベンションセンター1F
TEL.(0859)34-5931 FAX.(0859)34-5955
E-mail / ticy@torisakyu.or.jp

■利用時間

平日・日 9:00~17:30
土・祝日・年末年始はお休みです



配信中! 登録無料!

- 国際交流イベント情報メールマガジン「☆TIM☆」(日本語) 鳥取発!
- 携帯版多言語メールマガジン「TORIMO」(英語、中国語、タガログ語、ベトナム語)

公益財団法人 鳥取県国際交流財団
http://www.torisakyu.or.jp

